

講演会開催のお知らせ



演題：本人の生きづらさ軽減と改善の助けとなる対話の心得とは
～発達特性と「オープンダイアログという開かれた対話のあり方」～

～発達特性を持つ本人の家族は、生きづらさを抱える子供の環境調整に腐心し、日々の声掛けや接し方に悩みながら、本人が地域社会で穏やかな生活を営んでいけるよう試行錯誤しながら支えています。ただ家族がよかれと思ってとった行動や発言が、本人にとってストレスになり望んでいた状態と反対の方向に進んでしまうことも少なくありません。

今回は精神障害者の豊富な臨床経験を持つ専門家と協力者2名の方をお招きし、デモンストレーションの実演も交えつつ、質疑応答の時間も十分に確保した実践的な学びの場としたいと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。～

※オープンダイアログとは、対話を通じて発達障害や関連する二次障害の生きづらさを和らげる、北欧発の対話アプローチです。



◇講師：下平 美智代先生 心理学博士，一般社団法人 COMHCa 共同代表
元国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 客員研究員



重い精神障害をもつ人の地域支援のための制度や援助技術の研究に携わっていた 2013年にオープンダイアログを知る。2014年にフィンランドにて視察研修を受け、こういう実践を行っていきたいという思いから、2015年度以降は地域精神保健の現場で働くようになる。これまで ACT チーム、行政のアウトリーチ支援チーム、精神障害者家族会を母体とした社会福祉法人にて相談支援、個人カウンセリング、グループに携わる。現在は相互サポート的な対話の研修プログラム「経験専門家養成講座」などを運営。

主著書：『協働するメンタルヘルス 会う・聴く・共に動く多職種連携／チーム支援』（金剛出版）。



■日時：令和8年10月10日(土) 受付 13:30 講演 14:00～16:00

◇会場：烏山区民センター3階集会室（千歳烏山駅北口前）

◇参加費：烏山東風の会会員のご家族の方__無料(ご本人の参加も可です)
烏山東風の会会員以外 __資料代 500円(ご家族単位)

◇定員：100名(先着順) 定員に達した場合は、HPに掲示します。

◇お申込み 下記を記入の上お申し込みください。

- ①「10月10日講演会参加申し込み」
 - ② お名前／電話番号 他の参加者がいらっしゃる場合は、その方のお名前
 - ③ 東風の会会員/非会員(一般参加)の旨
- ・申し込み先/お問い合わせは下記のいずれかへ

- ・ホームページのお問い合わせコーナー：<https://www.kochinokai.com/>
- ・携帯電話又はEメール：080-3009-1200/ kochinokai@au.com

